熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【災害対策本部室】
R7.8.18（月）１５：００時点

被害状況

【人的被害】

（死　　亡）４名　甲佐町：男性
八代市：女性
熊本市：男性
甲佐町：女性

（安否不明）１名　熊本市：北区貢町で車両２台が流出し、１台から１名は脱出できたが、もう１台の男性は不明のため捜索中。

（重 傷 者）　２名

（軽 傷 者）　８名

【住家被害】

○　全壊：　3棟　　半壊：　５棟　　一部損壊：26棟
床上浸水：1,813棟　　床下浸水：3,106棟

【避難情報】

○　避難指示：2市、55世帯、131名

【避難者数】

○　8市町、11か所、89名

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【災害対策本部室】
R7.8.18（月）１５：００時点

被害状況

【孤立集落数】

○　甲佐町（広瀬、谷内、本坂谷、堂の原、西原）：22世帯37名（うち残留希望者：全世帯）
　※健康状態は問題無し／役場職員等が食糧等運搬

※御船町：８月17日（日）13:00で孤立解消済み
※美里町：８月17日（日）15:30で孤立解消済み

【ライフライン及び通信の状況】

○　停電・通信エリアへの影響無し

【罹災証明】

○市町村の状況
　«専用窓口設置»　１２市町村
　熊本市（８月12日～）、八代市（８月12日～）、玉名市（８月12日～）、宇土市（８月12日～）
　上天草市（８月12日～）、天草市（８月13日～）、美里町（８月13日～）、玉東町（８月12日～）
　長洲町（８月13日～）、甲佐町（８月13日～）、氷川町（８月13日～）、宇城市（8月18日～）

本部室の対応

○次回の災害対策本部会議　８月２０日（水）１６時～　於：防災センター201会議室

令和7年8月18日15:00現在

被害情報・避難情報　内訳

市町村	人的被害				物的被害					避難情報 避難指示		避難者数	
	死者	不明者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	世帯数	人数	箇所数	人数
熊本市	1	1		7				78	62			1	2
宇土市								13	54				
宇城市							3	17	35			1	2
美里町			1	1	2	2	1	7	2			1	1
御船町								1	5				
嘉島町								3					
益城町								7	25				
甲佐町	2		1			3		4	2				
山都町													
菊池市									17				
合志市								6	17				
大津町													
菊陽町							2	4	6				
荒尾市													
玉名市							18	133	138	1	1	1	6
玉東町								37	6				
南関町													
長洲町								1	9				
和水町									1				
山鹿市									1				
阿蘇市													
南小国町													
小国町													
産山村													
高森町													
西原村													
南阿蘇村													
八代市	1				1			886	1,465			2	39
氷川町							2	95	201			1	10
水俣市													
芦北町													
津奈木町													
人吉市													
錦町													
多良木町													
湯前町													
水上村													
相良村													
五木村													
山江村													
球磨村													
あさぎり町													
上天草市								351	268			2	21
天草市								170	792	54	130	2	8
苓北町													
合計	4	1	2	8	3	5	26	1,813	3,106	55	131	11	89

報道資料

令和７年（2025 年）8 月 18 日
危機管理防災課

富士フイルムシステムサービス（株）及び通信事業者各社（（株）ＮＴＴドコモ・ＫＤＤＩ（株）・ソフトバンク（株））と連携した住家被害認定調査（罹災証明書発行）の迅速化について

○８月１０日からの大雨で被災した住家被害調査を迅速化するため、**富士フイルムシステムサービス（株）及び通信事業者各社から無償のご支援**をいただき、モバイル機器を導入した住家被害認定調査を実施することになりましたので、お知らせします。

○併せて、システムの稼働準備が整い、**天草市における当該システム及びモバイル機器を活用した調査を公開**しますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材いただきますようお願いします。

○なお、本取組みは**天草市以外にも上天草市、宇土市、宇城市、甲佐町、長洲町、菊陽町の計７市町で実施**されます。県では、本件のシステム導入サポートに加え、県職員の派遣を行うなど、住家被害認定調査の迅速化に向けた支援を続けて参ります。

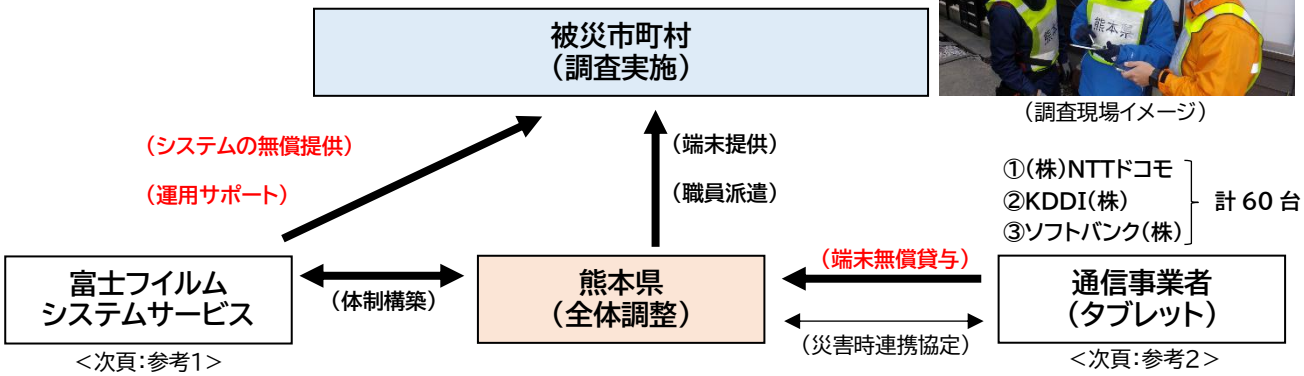
１　日　時　令和７年（2025 年）8 月 20 日（水）13 時 20 分 ～ 14 時 00 分

２　場　所　集合場所　天草市船之尾町　祇園橋付近　13 時 15 分集合
（駐車場：天草文化交流館（天草市船之尾町 8-25）を使用可）

３　流　れ　13:20～　調査開始（調査風景の撮影、システムの説明）
13:40～　インタビュー対応
（対応者）富士フイルムシステムサービス（株）山田 将司
天草市役所　課税課　係長　松下 晃市
14:00　終了

４　連携体制

（調査現場イメージ）



＜次頁:参考1＞
＜次頁:参考2＞

（次頁あり）

5　取材申込み

取材を希望される報道機関におかれましては【８月１９日(火)１７時】までに
末尾担当までに、取材者の氏名、人数、車台数をご連絡ください。
取材・撮影については、調査及び住民の皆様のご迷惑にならないよう、
現地職員の指示に従っていただく点について、事前にご了解願います。

参考１　富士フイルムシステムサービス（株）の無償支援 及び システム概要

（１）無償支援について

富士フイルムシステムサービス（株）からの申し出を受け、同社の「罹災証明迅速化ソリューション」を、県内各市町村に対し、災害対応期間中無償提供いただきます。また同社には、オンラインでの操作研修・操作サポートや、現場でのシステム立上げや調査同行などの運用フォロー支援も提供いただきます。

（２）システムの概要について

罹災証明書の申請受付から進捗管理、現地での住家被害認定調査など、住家被害認定調査に係る一連業務のＤＸにより、罹災証明書発行の迅速化を図ります。本システムは、平成 28 年熊本地震で被災した益城町など多数の災害経験のある自治体との共同研究を経て、開発されたシステムとなっています。今回無償提供を受ける本システムの活用を通じ、従来の調査方法と比較して、該当業務にかかる工数・期間を 50%以上削減可能であると見込んでいます。

参考２　通信事業者との連携協定 及び 発災直後からの支援について

（１）災害時連携協定について

県と通信事業者各社では、災害時の連携した対応について協定を締結済み。
協定では、通信復旧における協力や、通信機器（携帯電話、タブレット端末）の無償貸与等が規定されています。

①（株）ＮＴＴドコモ［R3.6 月］
②ＫＤＤＩ（株）　　［R6.6 月］
③ソフトバンク（株）［R6.6 月］
※この他、楽天モバイル（株）とも R5 年 6 月に締結済み

（災害時連携協定の締結式の様子）

（２）R7.8 月豪雨の発生直後からの支援

協定に基づき、発災直後から情報連絡員（LO）を県の災害対策本部に派遣。通信障害エリアの確認・調査や本部会議での報告、道路復旧と連携した通信復旧の調整など、迅速な対応を実施していただいています。

【担当】
危機管理防災課　和田、藤本
（内線 60068、60072）
（直通 096-333-2115）
（携帯 070-7893-9681）

第７回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.８.18（月）14：00時点

被害状況

【県職員の被害】
・県職員の被害なし。
【県立大学の被害】
・人的・物的被害なし。避難所は避難者がいないため11日夕方閉鎖。
【職員住宅の被害】
・職員住宅の被害なし。
【県庁舎及び各総合庁舎・保健所等の被害】
・県庁舎：新館１Ｆ駐車場で１５㎝程度の浸水発生、排水完了済。
南側駐車場で浸水が発生、排水完了済。
議会棟地下（書庫）の一部で小規模な浸水発生、排水完了済。
・総合庁舎・保健所：八代総合庁舎で７箇所、宇城保健所（犬舎）で１箇所雨漏り発生（防水テープ等での応急処置を検討中）。他の庁舎等は建物及び車両等には被害なし。
・防災航空センター・消防学校：被害なし。
【私立学校の被害】
・人的被害なし。
・物的被害は以下のとおり
熊本中央高等学校：本館地下冠水。食堂・柔道場・調理室・書道室等使用不能。管理棟雨漏り。
一部電気系統不能。寮床上浸水。グラウンド内クラブハウス浸水（合志市）。
（柔道場以外の排水完了済、復旧に向け準備中。本館地下の復旧等は２学期以降となる見込）
九州学院中学・高等学校：一部の建物で雨漏り発生。徳王グラウンド周辺で土砂崩れ発生（詳細は確認中）。
鎮西高等学校：寮で雨漏り発生。
ルーテル学院高等学校：校内で雨漏り発生。体育館玄関屋根の一部が崩落。体育館の一部で浸水発生、排水完了済。
秀岳館高等学校：校内で雨漏り発生。寮の一部が床上浸水等発生、排水完了済、復旧準備中。
専修学校熊本壺渓塾：校舎地下が浸水（詳細確認中）
【市町村庁舎の被害】
・大津町役場庁舎の屋上からの漏水により、庁舎内エレベーターが機能停止。現在、復旧に向け業者と調整中。業務継続に影響なし。

第７回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.８.18（月）14：00時点

対応状況①

【市町村に対する人的支援（市町村派遣）】

・被災市町村の人的支援ニーズに対し、県市長会・町村会等と連携して、県内市町村からの派遣を調整中。
マッチングが整った団体から派遣を開始（8/18現在：八代市8名、天草市4名、宇城市6名、美里町6名、甲佐町5名、氷川町3名）。

【8月18日時点派遣中】　（単位：人）

派遣先 市町村	罹災証明交付	住家被害認定 調査	災害ごみ 処理	孤立集落への支援物 資搬入業務	保健師	計	派遣元 市町村
八代市	8					8	荒尾市4、合志市2、宇土市2
天草市		4				4	人吉市4
宇城市	4		2			6	菊池市2、山鹿市2、宇土市2
美里町					6	6	和水町1、菊陽町1、小国町1、水上村1、相良村2
甲佐町				5		5	高森町1、津奈木町2、湯前町2
氷川町	3					3	南関町1、芦北町1、津奈木町1
計	15	4	2	5	6	32	

第７回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.８.18（月）14：00時点

【市町村に対する人的支援（県職員派遣）】

・玉名市への情報連絡員（LO）、市対策本部支援員の派遣は13日で終了。
・上天草市への情報連絡員（LO）２名の派遣は18日で終了。
・被災市町村の人的応援ニーズを踏まえ、「住家被害認定調査業務」を重点的に支援するため、18日から上天草市、天草市、美里町、甲佐町の２市２町に県からの応援職員を派遣中。第１陣として、県職員合計24名を派遣し、18日から21日までの４日間活動する。
・各広域本部・地域振興局において、引き続き情報収集を継続中。

派遣先	派遣人数（1日あたり）	派遣開始日	第1陣 派遣終了日
上天草市	2人	8/18(月)	8/21(木)
天草市	6人	8/18(月)	8/21(木)
美里町	8人	8/18(月)	8/21(木)
甲佐町	8人	8/18(月)	8/21(木)
合　計	24人		

【市町村における財政運営・税の減免等】

・災害に係る地方財政措置等について、12日に通知を発出し、県ホームページに掲載済。
・災害に係る市町村税の減免・納税猶予について、13日に通知を発出し、県ホームページに掲載済。

【普通交付税の繰上げ交付】

・11日に災害救助法が適用された６市４町に対し、年額の１/４にあたる普通交付税９月交付分の一部（約３割）を、18日に現金交付（総額約111億円）※14日に法適用が発表された甲佐町については、総務省へ繰上げ交付申請済。

第７回災害対策本部会議資料

【総務部】
R7.８.18（月）14：00時点

対応状況②

【各消防本部の応援出動状況】
・八代広域消防本部からの応援要請を受け、水俣芦北広域消防本部、上球磨消防本部、人吉下球磨消防本部が出動。救急・火災事案に対する活動を実施。11日18：05に活動終了。

【各県防災ヘリの応援出動状況】
・相互応援協定に基づき、佐賀県、長崎県及び鹿児島県の防災ヘリが、上空偵察による情報収集活動、孤立集落の住民救助活動（13人）、けが人の救急搬送（1人）を12日に実施。
・佐賀県及び長崎県の防災ヘリが、孤立集落の住民救助活動（14人）及び物資輸送を13日に実施。

【私立学校への対応】
・引き続き、被害状況等の情報収集を行うとともに、文部科学省への報告を行う。被害額等をとりまとめ中。
・生徒の被災状況を照会し、必要な支援策を整理予定。併せて、被災した生徒が利用できる既存の支援制度について学校へ周知予定。

【被害のあった県庁舎及び各総合庁舎等】
・雨漏りが多数発生した八代総合庁舎について、当面の応急処置を行いながら令和８年度実施予定の壁面改修工事等での対応を行う見込み。

【県有施設（総務部所管分）における避難所開設状況】
・八代総合庁舎の避難者12名は11日17時時点で解消済み。

【県税の減免等】
・県税の減免、納税の猶予等について、各広域本部及び自動車税事務所に相談窓口を12日に設置。13日に県ホームページに掲載済。

【補正予算編成】
・庁内各部局に対し、災害対策補正予算について随時の情報提供を依頼済。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【企画振興部】
R7.8.18（月）14：00時点

被害状況

【交通機関関係】

●肥薩おれんじ鉄道：八代～日奈久温泉間の24カ所で流木の流入や道床の流出の被害があり、
八代～肥後田浦間で運休中。復旧時期未定。

●路線バス
・産交バス八代営業所　車庫内に配置の車両30台が浸水（修復可能か確認中）。
事務所内床上浸水50cm、電気系統不通。
他営業所より車両を配転し、13日（水）から八代市街地循環バス（3系統）のみ運行開始（その他11系統は運休中）。
運休中の他系統の段階的再開に向けて調整中。
※詳細な被害状況は、産交バスにて調査中。

●タクシー：熊本市内において車両６１台の被災を確認。
八代市の４事業所、天草市の１事業所で事務所内が浸水、電気系統不通等
（県タクシー協会からの情報。詳細は8/25頃判明見込み。）

●その他の交通機関（その他の鉄軌道、バス、航空、フェリー）については、概ね通常運行。

（肥薩おれんじ鉄道）
肥後高田駅近くの様子
（8/12 12時頃）

今後の対応

○　引き続き情報収集を行うとともに、必要に応じて情報提供を行う。

○　肥薩おれんじ鉄道については、８月下旬に不通区間の代替バスを運行できるよう引き続き協議を進める。

○　産交バス八代営業所については、車両保険への加入状況や国の既存の支援策の適用の可否等も確認しつつ、国への要望や県の支援策の検討を進める。

第７回 災害対策本部会議資料

【健康福祉部】
R7.8.18（月）14：00時点

被害状況

社会福祉施設、医療機関等における被害状況　（　）書きは前回との比較

【物的被害】

○	高齢者施設	９２施設 （+24）	熊本市、八代市、玉名市、他７市町 一部損壊:４、床上浸水:６６、床下浸水:２２
○	救護施設	１施設 (±0)	八代市 床上浸水:１
○	児童福祉施設	２７施設 （+3）	八代市、熊本市、上天草市、他６市町 床上浸水:１７ 、床下浸水:１０　（法面崩落：２）
○	障がい者支援施設	３８施設 （±0）	八代市、天草市、玉名市、他６市町 一部損壊:１、床上浸水:２５、床下浸水:１２　（法面崩落：２）
○	医療機関	５４施設 （+6）	八代市、熊本市、天草市、他６市町 床上浸水:４１、床下浸水:１３
○	薬局	４１施設 （±0）	八代市、熊本市、天草市、他２市町 床上浸水:３３、床下浸水:８

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【健康福祉部】
R7.８.１８（月）１４：００時点

現在及び今後の対応

【感染症対策】

○「浸水家屋の消毒等の感染症対策」及び「ボランティア等への感染症対策」について、8/12、県HPに掲載。
また、8/13、各保健所及び各市町村への「大雨災害に係る消毒等に関する説明会（リモート）」を実施。

【災害救助法関係（支援物資、避難所支援、応急修理、仮設住宅）】

○ 8/13、災害救助法適用の市町村向け説明会を実施。
○ 市町村からの要請に基づき県備蓄物資を提供。(これまでに、美里町：飲料水500ml×2,400本、玉東町：同840本、介護用日用品)
○ 日本赤十字社熊本県支部各地区本部等から市町に救援物資を配布。（これまでに、緊急セット、安眠セット、タオルケットなど）
○ 各避難所の状況把握を継続して実施中。空調、トイレ、１人当たりのスペースは適切に確保。
○ 被災住宅の応急修理制度の概要、留意点について、市町村に改めて周知。県HPにも掲載。
○ 応急仮設の関係団体へ協力依頼を発出。賃貸型応急仮設の供与に向けて内閣府と協議中。

【その他の被災者支援】

○ 災害ボランティア
8/15までに災害救助法適用市町のすべてにセンター設置　※県HPで各災害ボランティアセンターHPを案内　※火の国会議を連日開催中
熊本市・八代市・玉名市・上天草市・宇城市・天草市・美里町・玉東町・長洲町・甲佐町・氷川町
ボランティアについては、県HP等でも募集。ニーズ増に対応して関係機関へ呼びかけを強化。
○ 8/15、被災者向けに車両貸し出しの活動を行う日本カーシェアリング協会が、熊本市に拠点を設置し、受付を開始。
現在車両の寄付を呼び掛け中。県としても、関係団体に協力を依頼するとともに、県HPで周知。
○ 8/13より義援金受付中。
○ 8/13 、被災者のペットに係る困りごとに対応中（チラシをHPやSNSに掲載、市町村に周知）
○ 県公式SNS等で熱中症に対する注意喚起を実施。連携協定企業から、被災者の熱中症対策として清涼飲料水を提供予定。
○ 被災者の健康支援のため、市町村間の保健師派遣調整を行い、希望のあった市町に派遣開始（8/18～）。

第７回 災害対策本部会議資料

【環境生活部】
R7.8.18（月）14:00時点

被害状況

【水道施設等の状況】
〇停電による送水ポンプの停止、土砂崩れによる水道管の破損、配水池への越水等による濁水等の被害

〇１３市町村の２３地区で被害発生　（熊本市、玉東町、長洲町、菊池市、御船町、甲佐町、山都町、美里町、八代市、氷川町、西原村、天草市、上天草市）　最大断水戸数　3,182戸

〇断水について
・８月１６日に水道※1の断水は解消（夜間計画断水も終了）　※１ 上水道・簡易水道等、水道法に基づき市町村等が設置する施設
・甲佐町の水道未普及地区の一部で飲料水の共同施設※2の被害による断水が発生（宮内地区12世帯：町が給水タンクで対応中）
※２　水道未普及地域において、表流水等を地域で共同利用する、住民等が設置している施設

〇水道施設復旧に向けた対応状況
・水道施設に流入した土砂の撤去、浄水場の洗浄、施設機器交換等を実施済
・予備水源、系統切替等による対応

【災害廃棄物処理の状況】
〇災害廃棄物仮置き場の開設状況
８月１２日～　玉東町、宇城市、甲佐町　　８月１３日～　玉名市、八代市、天草市、上天草市、氷川町
８月２０日～　山都町、美里町（予定）

〇その他市町村においては、通常どおり収集予定

【有害物質使用工場等の状況】
〇重金属等の有害物質を使用している工場等からの流出被害情報なし

【環境生活部関連施設の被害状況】
〇自然公園施設　・矢部郷国民休養地（山都町）の歩道、東屋への流木侵入、桟橋の破損
・天草ビジターセンター（上天草市）の歩道の一部損壊
・千巌山園地（上天草市）の歩道の一部損壊
・白嶽園地（上天草市）の歩道の一部損壊、園地湿地周辺で土砂崩れ

〇その他施設　被害報告なし

第７回 災害対策本部会議資料

現在及び今後の対応

【水道関係】
- 本復旧に向け、県内市町村等の水道事業者と国との連絡調整等を行う。

【アスベスト関係】
- 県内市町村、解体関係業界団体、熊本労働局にアスベスト飛散防止対策の徹底・協力を通知。
- 応急的措置としての防じんマスクの配布（市町村の必要数調査中。現在の県備蓄枚数1.1万枚）
- 被災地域を職員が巡回し、被災建築物の石綿含有吹付け材等の露出状況を調査中。
  飛散のおそれがあれば建築物の所有者等に飛散・ばく露防止措置を要請。

【廃棄物処理関係】
- 引き続き、県内の災害廃棄物の発生及びその処理の状況について情報を収集するとともに、仮置き場設置等に関する助言、廃棄物処理の促進のため業界団体と市町村間の調整を行う。また、仮置き場におけるアスベスト飛散対策（散水、シート掛け等）について、職員が現場を確認し必要に応じて助言を実施。
- 災害廃棄物処理のために必要な情報提供を行うとともに、必要に応じて職員を現地に派遣し、現場での助言・指導を実施。
- 市町村等を対象に、災害廃棄物処理に係る補助金等説明会を開催（８月２０日（水）県庁本館地下大会議室）。

【消費生活関係】
- 災害に便乗した消費者トラブル防止のため、注意喚起を実施。
  今後、消費者トラブルの情報を把握次第、県民に向けた注意喚起を行う。
- 玉名市、玉東町、和水町の消費生活相談（専用ダイヤル分）を県消費生活センターで支援（～15日）
  その他市町村については通常対応可能であることを確認済み。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【商工労働部】
R7.8.18（月）14：00時点

被害状況

【商工関連事業者】

○商工業関連業者

（商工会、商工会議所、中小企業団体中央会、商店街振興組合連合会、県工業連合会等に被害報告を依頼）

現在把握している限りにおいて、931者（団体）から約61.7億円の被害報告があった。

【商工業関連業者のうち、災害救助法適用11市町の状況　等】

	件数（団体数）	被害額（億円）	報告があった被害内容
熊本市	121	2.8	・床上、床下浸水 ・地下テナントの浸水 ・各種商品、商材が水没（二輪、自動車あり） ・各種機器、機械が水没 ・配達用の二輪バイクが水没 ・敷地内への土砂の流入 ・落雷による機器の故障
宇城市	17	1.2	
美里町	35	0.8	
玉名市	96	7.7	
玉東町	16	11.2	
長洲町	4	0.1	
甲佐町	56	2.4	
八代市	334	27.7	
氷川町	10	-	
天草市	124	4.9	
上天草市	63	1.8	

※いずれの市町も調査中のため、件数・被害額も報告時点の数値

被災店舗（玉名市）

被災店舗（地下）（熊本市）

○誘致企業：全501社のうち、31社において雨漏りや浸水等の被害を確認。

○採石業者：採石場の護岸や場内施設等被災。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【商工労働部】
R7.8.18（月）14：00時点

今後の対応

【被災商工関連事業者への支援】

○　県に特別相談窓口を設置。（相談件数：9件（融資制度、補助金や支援策等））

○　下記関係機関において、相談窓口を設置。（相談件数：20件以上（融資制度、補助金や支援策等））
熊本県内全商工会・商工会議所（４９商工会、９商工会議所）、熊本県中小企業団体中央会、熊本県信用保証協会、日本政策金融公庫熊本支店及び八代支店、商工組合中央金庫熊本支店

○　中小企業庁の要請により、（公財）くまもと産業支援財団内の熊本県よろず支援拠点に特別相談窓口を設置。（相談件数：7件（事業継続に関する相談等））

○　被災中小企業者の復旧に関する新たな補助制度創設を要望。

○　金融支援について、現時点で既存の金融円滑化特別資金、小規模事業者おうえん資金、中小企業短期資金、生産性向上等緊急支援資金等の制度融資を利用できることを周知。また、今回の被害に対応した新たな資金の創設を検討。

○　商工労働部職員が被害状況現地確認。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【観光文化部】
R7.8.18（月）14：00時点

被害状況

１．宿泊施設・観光施設等

〇ほぼ全ての宿泊施設・観光施設等で営業を実施。
〇一方で、現在把握している限りにおいて、延べ１１，０００人以上の予約キャンセルが発生している。

【※これまで確認されている被害】
〇玉名市のホテルの建物内に雨水が流入するとともに、落雷によりエレベーターが停止（※閉じ込め等の人的被害はなし）するなどの被害あり。
〇熊本市、山鹿市、菊池市、山都町のホテルで一部雨漏りが発生。
〇天草市のホテルで、１階フロアが浸水し、営業を停止（※宿泊者は系列別ホテルへ退避済）。また、同市の別ホテルで浸水が発生。
※その他、別ホテルの敷地内では小規模な土砂崩れがあったものの、人的・物的被害なし。
〇上天草市のホテルの建物内に浸水が発生。また、同市のキャンプ場で孤立していた従業員・利用客（１５名）については、消防等の救助により１１日中に避難が完了。

２．県有施設（指定管理）

〇熊本地震震災ミュージアムＫＩＯＫＵ、熊本県立劇場、熊本県伝統工芸館、野外劇場アスペクタについては、人的・物的被害なし。

３．個別出先機関

〇博物館ネットワークセンターについては、人的・物的被害なし。
〇博物館類似施設のうち、宇城市不知火美術館で一部雨漏りが発生（※通常通り開館中）。
〇伝統工芸協会の所属会員へ聞き取り調査を行ったところ、現在把握している限りにおいて、工房への浸水等の被害が１０件程度あり、一部では仕事ができない状況。

今後の対応

１．被害情報の収集

〇引き続き、宿泊施設等の被害、宿泊キャンセル等の情報収集を行う。

２．風評被害対策

〇宿泊施設等で予約キャンセル等が発生しているため、ＳＮＳ等の広報を実施（８月１３日～）。
〇併せて、県外事務所、市町村、県内観光事業者等と連携した広報の展開、福岡天神等でのデジタルサイネージ広告を行うなど、情報発信に取り組む。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【農林水産部】
R7.８.18（月）14：00時点

被害状況

１．農畜産業への影響

被害金額　計 85,610千円

	概要	被害面積等	被害金額(千円)	地域
水稲	土砂流入による埋没、冠水等	調査中	調査中	熊本、宇城、上益城、玉名、八代、天草
大豆	土砂流入等	調査中	調査中	宇城、上益城、菊池、玉名、八代、天草
野菜	ハウス浸水（トマト、トマト苗、キュウリ、イチゴ苗、アールスメロン等）	0.5ha	5,558	熊本、宇城、上益城 玉名、八代
	露地浸水・冠水（ナス、スナップエンドウ等）			熊本、玉名、八代
	土砂流入（ショウガ）			宇城
花き	ハウス浸水	調査中	調査中	上益城
果樹	土砂流入	調査中	調査中	八代、天草
その他	畳表の浸水	200枚	440	八代
畜産	畜舎の破損等	3箇所	40,100	宇城、上益城、菊池、玉名、八代
	家畜の死亡（牛）	30千羽	38,312	宇城
	家畜の死亡（鶏）			宇城、菊池
	生乳の廃棄			玉名
農業関係施設等	農業用機械の破損及び浸水等	2箇所	1,200	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、八代、天草
	共同利用施設等の浸水			八代、天草

※農畜産業については、被害面積及び被害金額が確定しているもののみを計上。
右側地域欄については、現在調査中のものも含めて記載。

２．農地等への影響

被害金額　計 4,097,933千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
田・畑	法面崩れ、土砂流入等	887箇所	869,583	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、山鹿、阿蘇、八代、天草
農業用施設	農業用道路の法面崩壊 、農業用取水施設（頭首工）の損傷等	616箇所	3,228,350	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、山鹿、阿蘇、八代、球磨、天草

３．林業への影響

被害金額　計 8,908,328千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
林産施設	苗木の流出、機械の故障、土砂流入	8箇所	128,300	熊本、上益城、玉名、八代、天草
林道施設	法面崩壊、路肩崩壊	254箇所	1,501,028	上益城、玉名、阿蘇、八代、球磨、天草
林地	山腹崩壊、土砂流出	102箇所	7,279,000	熊本、宇城、上益城、山鹿、八代、天草

４．水産業への影響

被害金額　計 36,720千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
共同利用施設等	浸水、倒壊等	40箇所	調査中	熊本、玉名、八代
漁港	漂着流木等	10箇所	36,720	熊本、玉名、天草

５．その他

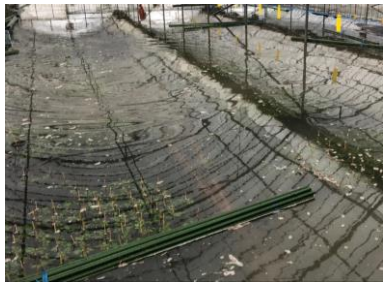
・卸売市場については、青果集荷業者選果場（田崎）の浸水（シャッター破損、冷蔵庫・昇降機の水没による故障等）が発生。
・農業研究センター畜産研究所・果樹研究所・アグリ総研において、漏水により設備被害等が発生。
・農業大学校及び農業公園において、落雷による設備被害等が発生。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【農林水産部】
R7.８.18（月）14：00時点

被害状況


トマトハウス浸水（八代市）

樹園地への土砂流入（天草市）

土砂流入による畜舎の破損（美里町）

農地への土砂流入（甲佐町）

林業機械の浸水（嘉島町）

今後の対応

１．現在の対応状況について

○　被害のあった作物の苗について、関係課及び経済連等で対策チームを設置（８月12日）。
　　※各地域の被災状況、植替えの意向、苗の確保対策等について検討開始。
○　農業革新支援センター情報「８月の大雨被害に係る農作物技術対策について」を発出。
○　被災農業者への支援として、各地域振興局農業普及・振興課に「営農相談窓口」を設置（８月13日）。
　　※８月12日　各地域振興局農業普及・振興課及び農地整備課との会議を実施。
○　被災農林漁業者への支援として、県に「金融相談窓口」を設置。関係融資機関に対し、対応を要請。
○　防災重点農業用ため池、地すべり防止区域の緊急点検について、「大雨特別警報」の発令（７市町）に位置する防災重点農業用ため池（326箇所）、地すべり防止区域（6箇所）の緊急点検が完了（同ため池52箇所で法面の一部崩落等を確認）。
○　農地及び排水機場を含む農業用施設等の被災状況調査を実施。
○　治山施設について調査を実施。
○　有明海及び八代海の干潟における浮泥の堆積状況や流木等の漂着状況調査を実施。

２．今後の対応について

○　被害の状況を速やかに把握するとともに、基盤をはじめ事業継続・再開に向け、早期復旧の支援を行う。
○　被災農業者に対して、巡回指導等を実施。
○　被災した農地の自力復旧の支援や応急復旧を実施。
○　引き続き農地・農業用施設等の被災状況調査を実施。
○　引き続き治山施設について調査を実施。
○　引き続き有明海の干潟における浮泥の堆積状況や流木等の漂着状況調査を実施。流木については順次撤去を開始。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【土木部】
R7.8.18（月）１４：００時点

被害状況

【道路・橋梁】
〇全面通行止：１７箇所（県道１７箇所）　※県管理分のみ
・理由：法面崩壊１１箇所（県道１１箇所）、路肩決壊等６箇所（県道６箇所）。
・稲生野甲佐線（御船町水越）の路面崩壊等については、応急復旧を実施し、甲佐町上早川五区及び御船町水越の孤立解消
〇施設被害調査中、現時点では県、市町村を含む５１７箇所の被害を確認。（熊本市は含まない）

【河川（ダムを含む）】
〇施設被害調査中、現時点では県、市町村を含む１５３河川７５８箇所の被害を確認。（熊本市は含まない）

【土砂災害】 ※山腹等からの土砂流出により人家等への施設に被害があった箇所を計上
〇がけ崩れ：１８件（宇城市 １箇所、上天草市 ２箇所、天草市 ４箇所、美里町 ３箇所、甲佐町 １箇所、山都町 １箇所、氷川町 ６箇所）
〇土 石 流 ：１７件（八代市 ７箇所、上天草市 ２箇所、天草市 ３箇所、美里町 ５箇所）
〇現在、現地調査中

【港湾】
〇熊本港・長洲港で確認された漂着ごみについては、撤去完了（8/14時点）。

【下水道】
〇熊本北部流域下水道、八代市公共下水道については応急対応済。

【公営住宅】
〇県営住宅　４団地４戸で漏水（応急対応済）
〇市町村営住宅　１１市町２０団地４７１戸で浸水等（うち床上浸水１４１戸）

【都市公園】
〇熊本県民総合運動公園　陸上競技場入口の舗装の一部破損
〇市町管理の公園について、被害報告あり。詳細確認中（八代市、菊池市、宇城市、天草市、嘉島町、甲佐町、氷川町）

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【土木部】
R7.８.１８（月）１４：００時点

今後の対応

◎県民の安全安心の確保を最優先に早期の孤立集落解消に取り組むとともに、社会基盤となるインフラの早期復旧を目指す。

【孤立集落への対応】
○甲佐町
三本松甲佐線：道路啓開は概ね完了。現在、車両が安全に通行できる対策を町と協議しながら実施中。
甲佐町道の道路啓開についても、情報共有しながら町への支援を実施。

※これまでに国土交通省が 八代市、宇城市、天草市、美里町、甲佐町、山都町、氷川町 にTEC-FORCEを派遣。

【道路・橋梁・河川・土砂災害・下水道・港湾・都市公園】
○引き続き情報収集を進めるとともに応急復旧に随時着手。
○市街地等に堆積した土砂等の撤去に随時着手。（八代市、宇城市、上天草市、美里町）
○大規模な土砂災害等に特化したTEC-FORCEが、8/16からヘリを使用した調査等に着手し、今後現地調査予定。

【支援活動】
○「大規模災害時の支援活動に関する協定」に基づき、宇城地域振興局、上益城地域振興局、玉名地域振興局、県南広域本部、天草広域本部が建設業協会各支部、熊本県測量設計コンサルタンツ協会に支援活動を要請し活動中。
○「災害時における車両等の移動協力に関する協定」に基づき、宇城地域振興局、天草広域本部が一般社団法人ジャパンレッカー事業協力会に支援活動を要請し、対応完了。

【住宅関係】
〇被災者への住戸提供（県営住宅２４戸）受付を開始。市町村営住宅についても、８市町（熊本市、八代市、荒尾市、水俣市、玉名市、天草市、嘉島町、山都町）で提供可能戸数を調整中。
○市町村職員や建築技術者等に向けた、浸水被害住宅の復旧のための技術講習及び支援制度説明会を、8/21に開催予定。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【教育委員会】

R7.8.18（月）14：00時点

被害状況

【人的被害】
○現在のところ、教育庁職員、教職員、児童生徒の人的被害の報告なし

【物的被害】（主なもの）
－学　校－〔県立学校13校、市町村立96校（うち熊本市立50校）〕
○八代中学：技術棟１階の技術室が床上浸水、フローリングが浮いている状態
○東稜高校：進路室が浸水し、同室内の電話回線が不通
○八代農業高校：体育館・クラブ室等が床上浸水、農場センター停電等
○熊本支援学校：集会ルーム床上浸水
○玉東町（玉東中）で体育倉庫・プール・農業用倉庫等水没
○上天草市（上小）、美里町（励徳小）で土砂崩れ
○小川工業高校：学校敷地内が膝上まで浸水し、実習棟が一部浸水
○天草拓心本渡校：畜舎法面の崩落
○松橋支援学校：一部教室床下浸水、冠水（校舎回り等）
○八代市（千丁小）、上天草市（阿村小）で床上浸水
○上天草市（松島中）で土砂流入　　他

－国・県指定文化財等－〔16箇所〕
○熊本市：熊本城跡の一部土砂崩れ
○宇土市：宇土城跡北側法面の一部崩落
○美里町:二俣橋の一部損壊
○八代市：東陽地区めがね橋の一部損壊
○上天草市：千巌山の土砂崩れ
○甲佐町：陣ノ内城跡の一部土砂崩れ　　他
○水俣市：徳富蘇峰・蘆花生家の軒先の漆喰落下
○天草市：祇園橋の欄干の一部崩壊等

－社会教育施設－〔7箇所〕
○豊野少年自然の家：施設敷地内で倒木発生
○八代市公民館：雨漏りによる天井落下等
○天草青年の家：グラウンド法面の土砂崩れ等
○玉東町中央公民館：床上浸水
○八代市立図書館せんちょう分館：館内浸水
○上天草市中公民館：床上浸水　　他

－社会体育施設－〔28箇所〕
○熊本県総合射撃場：ライフル棟の一部冠水
○松島総合運動公園：屋内体育施設床上浸水等　　他

－その他－〔3箇所〕
○八代市（千丁給食センター）：設備故障、雨漏り等　　他

【その他】
○その他、児童生徒の保護者・教職員の住宅浸水及び車の被害多数

（八代市立千丁小学校）

今後の対応

○関係機関と連携し、人的被害の確認及び物的被害の状況等を確認する。
○学校及び社会教育施設等の状況把握及び情報の収集を行うとともに、文部科学省への報告を行う。
○本庁職員による現地確認を行い、県立学校の応急復旧に随時着手する。
○被害の生じた国指定・登録文化財については、文化庁への報告を行う。
○未指定文化財の被害状況把握及び保護のため文化財レスキューを実施する。

熊本県
Kumamoto Prefecture

第7回 災害対策本部会議資料

【知事公室】
R7.8.18（月）14：00時点

被害状況

○人的被害
・　JETプログラム参加者119名全員の無事を確認

・　外国人留学生の所属する教育機関や外国人コミュニティ等からの被害等の情報なし【国際課】

○物的被害
・　くまモンスクエアについては被害なし（8/11（月・祝）のみ臨時休館）【くまモン課】

対応状況

○災害情報の発信
・　県庁ホームページ内に大雨被害に関する特設ページを開設し、災害対策本部会議資料や道路情報、復興支援情報等を一括して掲載【広報課】

・　熊本県外国人サポートセンターのHPにて、易しい日本語による「2025年8月10日からの大雨（おおあめ）について」を周知【国際課】

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【出納局】
R7.8.18（月）14：00時点

被害状況

【金融機関の被害】
○　指定金融機関（肥後銀行）の一部店舗（九州フィナンシャルグループ本社ビル（熊本駅前）、宇土支店、砥用支店）の駐車場等に水たまりがあるため、当該店舗のＡＴＭの利用を休止している。
　→　（８月１１日に発生。８／１２に全て復旧済み）
○　指定金融機関及び収納代理金融機関のシステムに関する被害報告なし。

今後の対応

○　指定金融機関及び収納代理金融機関の状況を情報収集していく。　→　（終了）

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【企業局】
R7.8.18（月）１４：００時点

被害状況

【人的被害】

〇所管施設における人的被害はなし

【所管施設被害】

〇電気事業

①2ダム、②7発電所、③発電総合管理所のうち、

・船津ダム（美里町）駐車場に土砂流入の被害が発生

・船津ダム（美里町）への進入道路で土砂崩れがあり通行不可 → 8/14崩土撤去済み

・緑川第三発電所（美里町）は、機器の不具合により発電機停止中

〇工業用水道事業

・有明工業用水道（玉名市） 被害報告なし（停電のため一時（8/10 22:08～8/11 5:01）予備発電機で運用）

・八代工業用水道（八代市） 雨水浸入により攪拌装置4台のうち1台が停止、運用には支障なし
（停電のため一時（8/11 9:22～8/11 9:30）予備発電機で運用）

・苓北工業用水道（苓北町） 被害報告なし

〇有料駐車場事業

・県営駐車場（熊本市中央区）については被害報告なし

今後の対応

・被害を受けた所管施設の復旧、流入土砂の撤去を進めていく

第７回 災害対策本部会議資料

【熊本県警察】
R7.8.18（月）１４：００時点

警察の対応

【１１０番通報件数】
８３４件（道路冠水、床上浸水、床下浸水、土砂崩れ、車両水没、川流れ等）
【警察の活動状況】
要救助事案について関係機関と連携して救出救助活動や安全確認等を実施
(参考)
熊本市北区貢町における車両川流れ事案（捜索活動中）
【警察の活動事例】
・井芹川・坪井川・有明海沿岸において関係機関と連携して安否不明者の一斉捜索を実施
・下益城郡美里町の孤立集落において巡回活動を実施（宇城警察署・機動隊）

坪井川における捜索状況

美里町の孤立集落における巡回活動状況

熊本県
Kumamoto Prefecture

第７回 災害対策本部会議資料

【熊本県警察】
R7.8.18（月）１４：００時点

今後も継続して行う対応

・安否不明者の捜索・救出救助活動を関係機関と連携して実施（警備部・警察署）
・被災した上天草警察署松島交番に移動交番車を配置、地域の活動拠点として運用（生活安全部）
・被災地域への犯罪抑止対策として、本部地域課職務質問指導班パトカー及び機動捜査隊車両をそれぞれ派遣し、当面の間、パトロール・初動捜査態勢を強化（生活安全部・刑事部）
・広報県民課犯罪被害者支援室による関係機関と連携した遺族等支援を実施（警務部）
・被災して運転免許証を亡失された方の再交付手数料等、各種手数料の免除措置を実施（交通部・警察署）
・災害に乗じた悪質なデマ情報やフェイクニュースのサイバーパトロールを実施（生活安全部）
・許認可業務の手数料免除等（生活安全部）
・関係機関と連携した災害危険箇所の見直し及び検証（警察署）
・施設や車両損傷に伴う業務継続に向けた支援の検討（各部・警察署）